

河川の氾濫・都市型水害から、都市環境を守るために…

プラスチック製雨水貯留浸透槽

リスレインスタジアム®Ⅱ

Rainwater Storage and Infiltration System

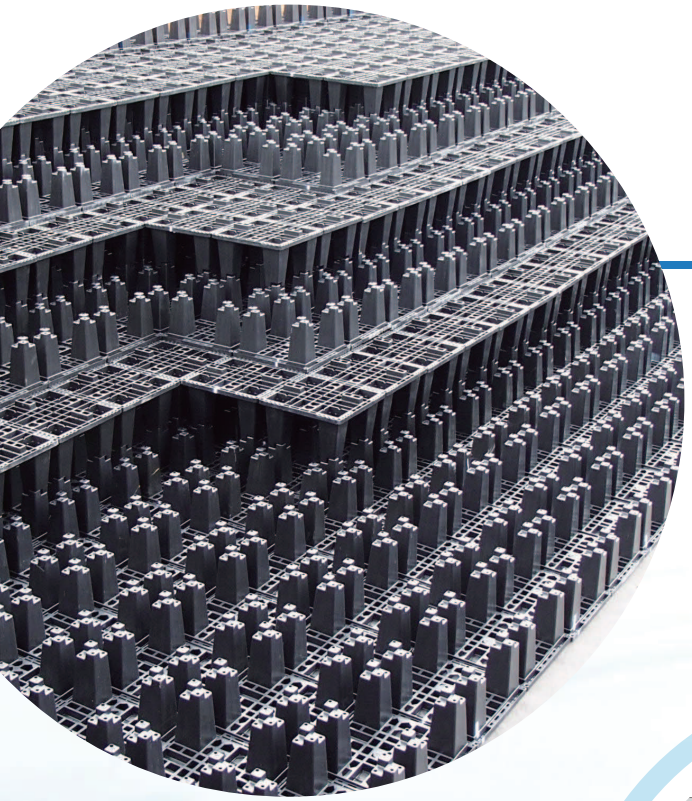


雨水貯留浸透技術評価認定書取得
(社)雨水貯留浸透技術協会
雨水技評第30-3号(スタジアム工法)

リスレインスタジアムⅡ
専用サイト

https://www.risu-kogyo.co.jp/risurainstadium/

リス興業株式会社



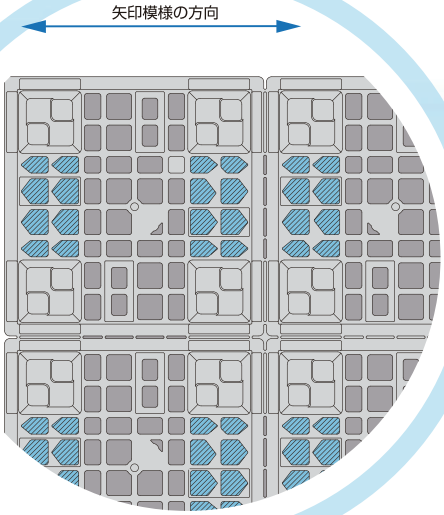
プラスチック製雨水貯留浸透槽

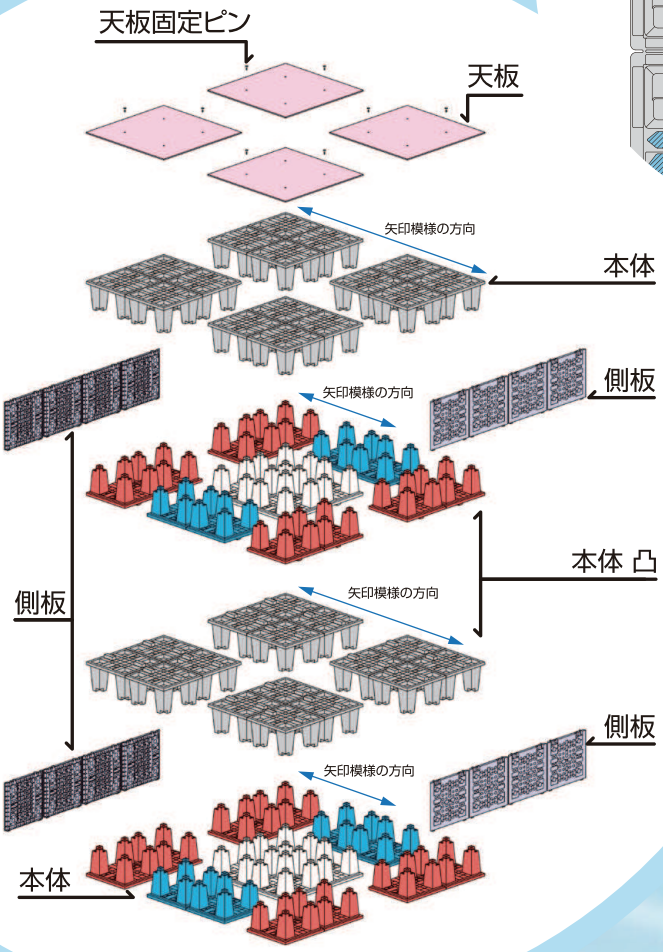
リスレインスタジアム®Ⅱ

Rainwater Storage and Infiltration System

●組立作業・運搬作業の省力化　●維持管理性の向上　●環境配慮

近年の地球の温暖化や都市化により、河川の氾濫や都市型水害が増加している為、雨水流出抑制が必要となっています。
リスレインスタジアムⅡは、プラスチック製の部材を人力で嵌合して積み上げ、複数のトンネル構造部を有した形成物を遮水シートまたは、透水シートで包むことにより、雨水貯留槽や浸透槽を構成します。
なお本槽は、商業施設等の駐車場地下や、公園・学校のグラウンド地下に埋設し、地表面は有効利用が可能です。







雨水技評 第30号-3

技術評価認定書

評価認定対象技術：スタジアム工法
（スタジアムⅡ・ⅡS・Ⅱ+ⅡS型）

雨水貯留浸透技術評価認定制度実施要領（1996年6月1日施行）に基づき審査した結果、上記技術を総合治水対策及び水循環再生等に寄与する技術と認め、下記のとおり評価認定する。

2021年 9月 1日

公益社団法人雨水貯留浸透技術協会
会長 佐藤直良

記

1.評価認定結果
(1)雨水の流出抑制及び雨水利用施設として必要とされる機能を有すると認められる。
(2)実用上必要な強度、耐久性(耐クリープ性)を有すると認められる。
(3)レベル2に相当する地震動において必要な強度及び安全性を有していると認められる。
(4)軽量であり運搬、施工が容易であると認められる。
(5)施設の維持管理が容易に行えると認められる。
(6)環境への負荷が少ないものと認められる。

2.評価認定の前提
(1)提出された資料には事実に反した記載がないものとする。
(2)本認定に使用する材料は、適正な品質管理のもとで製造されたものとする。
(3)本認定の施工は、標準施工要領に従い適正な施工管理のもとに行われるものである。
(4)本審査は、「プラスチック製地下貯留浸透施設技術指針（案）【平成30年度改定版】」（公益社団法人雨水貯留浸透技術協会）に定める規定に準拠したものである。

3.評価認定有効期間
自 2021年 9月 1日　至 2026年 8月31日

4.申請者
リス興業株式会社　住所 岐阜県岐阜市神田町9丁目27番地
株式会社クボタケミックス　住所 大阪府大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号

製品の特長

① 簡単施工

本体部材は、簡単に人力による施工が可能です。また、側板部材はワンタッチで取付できます。



② 維持管理性

槽内の連通構造を利用し、維持管理器具（自走式カメラ、バキュームホース）による清掃作業が行えます。



③ ごみの削減

本部材は、パレットを使用せずに現場搬入が可能である為、施工後のパレットの回収・産業廃棄物処理が不要です。



〔搬入状況〕



〔吊り荷状況〕

④ リサイクル素材

素材の一部に、リサイクル材料を使用しています。なお製品は、環境庁告示第46号「土壌の汚染に係る環境基準について」や、RoHS基準に適合しています。

お客様へ　必ず下記の項目について確認お願い致します。

- ·地下水位の確認　（浮力の検討）
- ·土質の確認（埋め戻しも良質土で実施）
- ·埋設物（障害物）の確認
- ·地表部の利用目的の確認（駐車場または緑地）
- ·雨水槽上部、消防活動の有無の確認
- ·雨水槽上部、植樹の有無の確認（低木程度、防根対策の検討）
- ·崖地の有無の確認（法面部の設置は不可です）
- ·雨水槽に、建物·擁壁基礎等の影響線にかからないことの確認

お客様へ　施工完了後の注意点

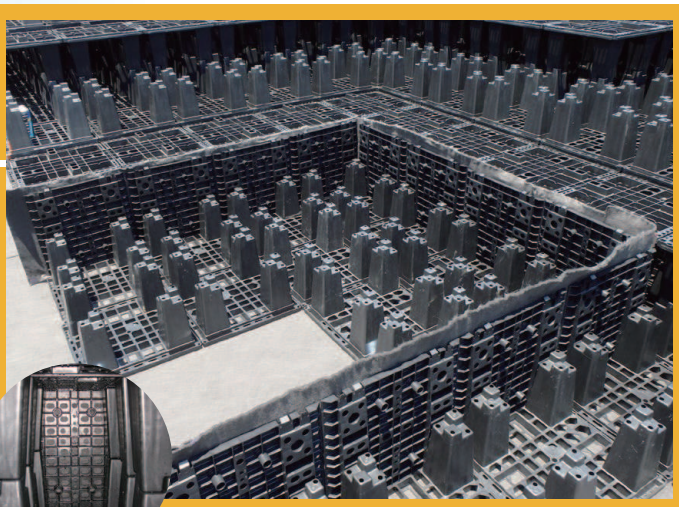
- ·雨水槽上部への工事車両乗入時は、鉄板養生のこと
- ·雨水槽上部でのクレーン作業、はしご車作業、残土の仮置き、盛土をする場合は、物性検討をお願い致します。

確認点に付きましては、弊社にご相談をお願い申し上げます。

オプションで堆砂壁仕様の対応が可能です。

詳細は弊社にご相談をお願い致します。

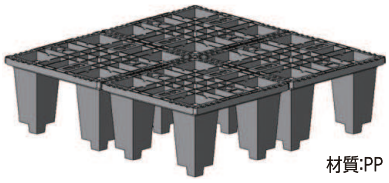






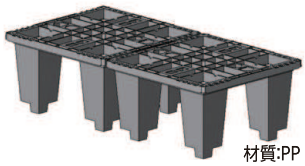
■商品構成

Ⅱ本体フル
サイズ:1000×1000×275h



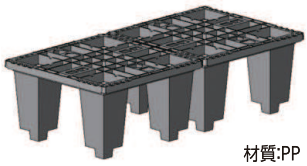
材質:PP

Ⅱ本体ハーフ①
サイズ:500×1000×275h



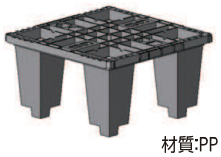
材質:PP

Ⅱ本体ハーフ②
サイズ:1000×500×275h



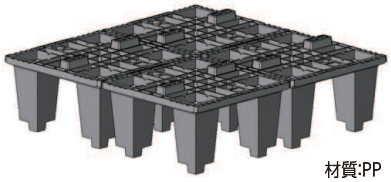
材質:PP

Ⅱ本体クォーター
サイズ:500×500×275h



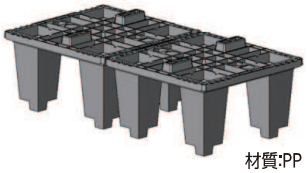
材質:PP

Ⅱ本体フル凸
サイズ:1000×1000×275h
(凸部高さ30mm)



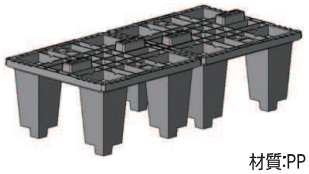
材質:PP

Ⅱ本体ハーフ凸①
サイズ:500×1000×275h
(凸部高さ30mm)



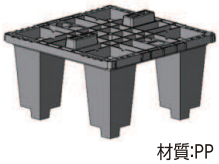
材質:PP

Ⅱ本体ハーフ凸②
サイズ:1000×500×275h
(凸部高さ30mm)



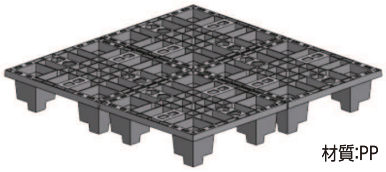
材質:PP

Ⅱ本体クォーター凸
サイズ:500×500×275h
(凸部高さ30mm)



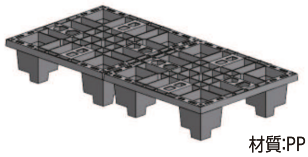
材質:PP

ⅡS本体フル
サイズ:1000×1000×145h



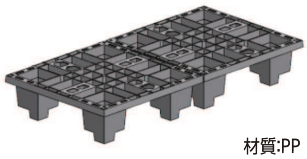
材質:PP

ⅡS本体ハーフ①
サイズ:500×1000×145h



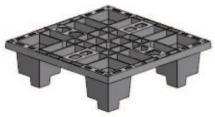
材質:PP

ⅡS本体ハーフ②
サイズ:1000×500×145h



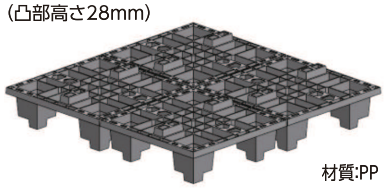
材質:PP

ⅡS本体クォーター
サイズ:500×500×145h



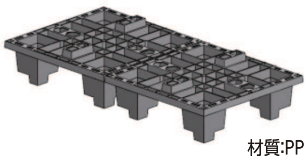
材質:PP

ⅡS本体フル凸
サイズ:1000×1000×145h
(凸部高さ28mm)



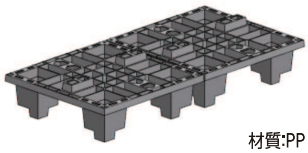
材質:PP

ⅡS本体ハーフ凸①
サイズ:500×1000×145h
(凸部高さ28mm)



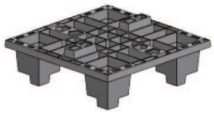
材質:PP

ⅡS本体ハーフ凸②
サイズ:1000×500×145h
(凸部高さ28mm)



材質:PP

ⅡS本体クォーター凸
サイズ:500×500×145h
(凸部高さ28mm)



材質:PP

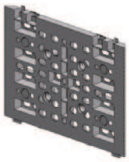
側板Ⅱ
サイズ:490×466×46h

材質:PP



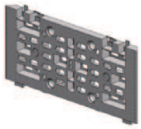
側板ⅡM
サイズ:490×335×42h

材質:PP



側板ⅡS
サイズ:490×205×32h

材質:PP



塩ビ管サドル付側板
サイズ:φ150
～450

材質:PVC+PP



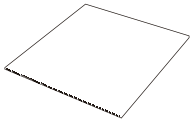
天板固定ピン
サイズ:φ24×39.5h

材質:PP



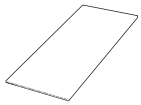
天板フル
サイズ:995×995

材質:PP



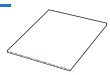
天板ハーフ
サイズ:995×497

材質:PP



天板クォーター
サイズ:497×497

材質:PP

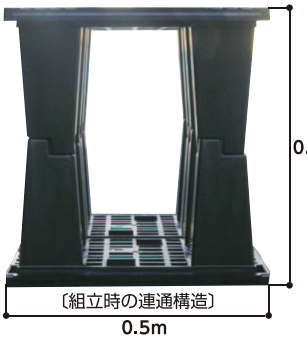


製品の仕様



● ⅡとⅡSタイプの組み合わせもでき、
細かな高さにも対応できます。

※槽高さ0.26mから0.13mごとに3.64mまで対応可能。







『プラスチック製地下貯留浸透施設技術指針』【平成30年度改定版】						
	リスレインスタジアムⅡ【高さ520(mm)の性能】		リスレインスタジアムⅡ+ⅡS【高さ390(mm)の性能】		リスレインスタジアムⅡS【高さ260(mm)の性能】	
土被り	0.5m～1.8m T-25相当		0.5m～2.0m T-25相当		0.5m～2.0m T-25相当	
埋設深さ	最大3.99m		最大4.8m		最大5.64m	
槽高さ	最大3.64m		最大3.64m		最大3.64m	
空隙率	95.0%以上(側板除く)		94.68%以上(側板除く)		92.86%以上(側板除く)	
設計許容応力	鉛直90kN/㎡	水平80kN/㎡	鉛直100kN/㎡	水平120kN/㎡	鉛直150kN/㎡	水平170kN/㎡
長期クリープ荷重	鉛直32.4kN/㎡	水平26.4kN/㎡	鉛直 37.8kN/㎡	水平43.2kN/㎡	鉛直50.4kN/㎡	水平54kN/㎡
経済性	☆☆☆[推奨タイプ] 物性と経済性により、採用実績多数商品です。		☆☆		☆	

※Ⅱ+ⅡSおよびⅡSについてはメーカー確認による暫定値です。※いずれも貯留タイプ、浸透タイプに対応可能

公益社団法人雨水貯留浸透技術協会　雨水技評第30-3号　認定

施工事例



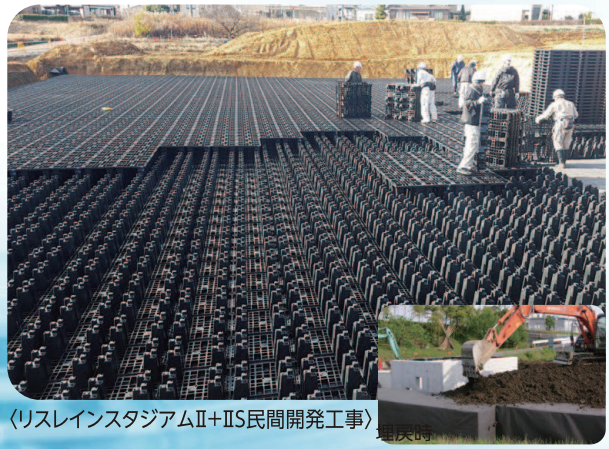
〈リスレインスタジアムⅡ民間開発工事〉

施工後



〈リスレインスタジアムⅡ公共開発工事〉

施工後



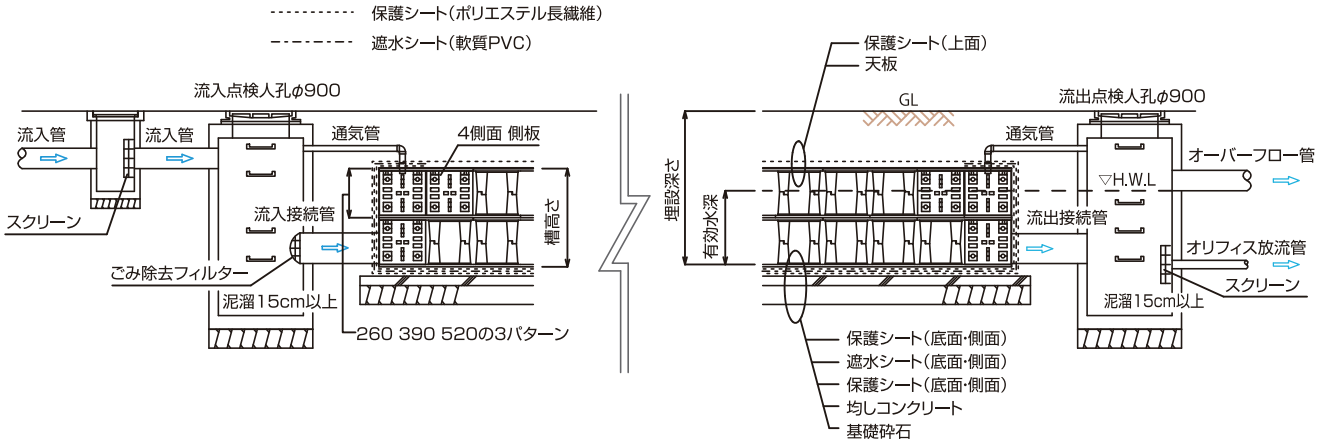
〈リスレインスタジアムⅡ+ⅡS民間開発工事〉



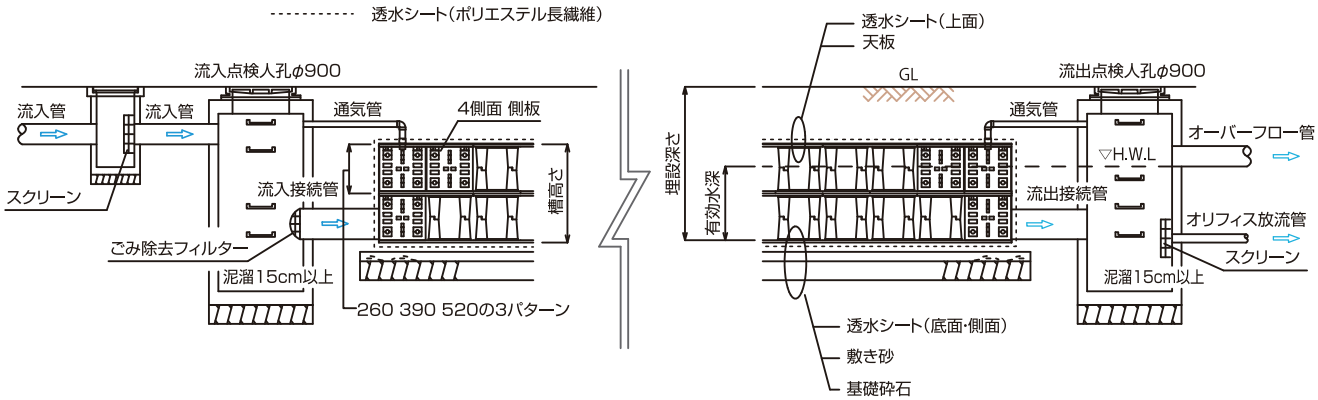
〈リスレインスタジアムⅡ某鉄道駅工事(トレンチ仕様)〉

標準構造図

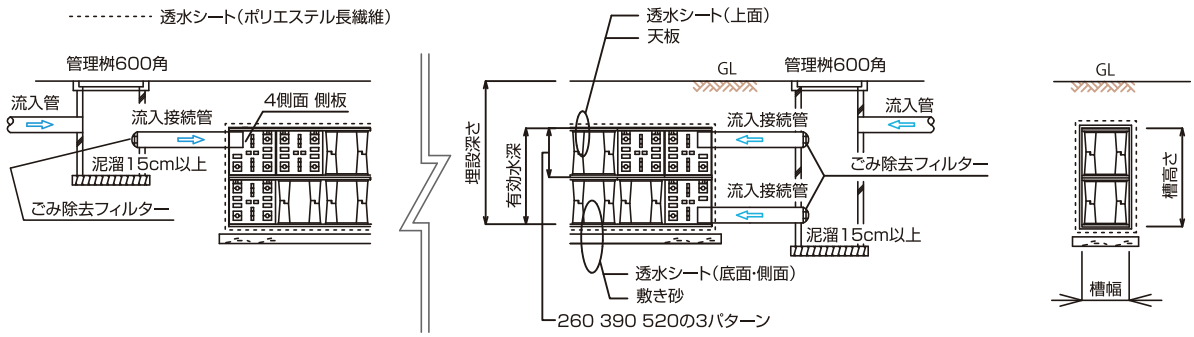
〈貯留タイプ(自然流下)の断面例〉



〈浸透タイプ(浸透槽)の断面例〉



〈トレンチタイプ(浸透槽)の断面例〉



リス興業株式会社

岐阜オフィス　岐阜県各務原市前渡東町4丁目222番地　〒504-8702
(岐阜プラスチック工業㈱内)
TEL〈058〉386-0050　FAX〈058〉386-0053

東京オフィス　東京都港区海岸一丁目16番1号　〒105-0022
ニューピア竹芝サウスタワー 9階・11階
TEL〈03〉6739-0333(代)　FAX〈03〉6661-1915

大阪オフィス　大阪府大阪市西区京町堀1丁目6番4号(アーバンリサーチビル5階)　〒550-0003
TEL〈080〉2620-6985　FAX〈06〉6445-1902

URL http://www.risu.co.jp

⑩③NP

●お問い合わせは

株式会社エスアールエスディービー社
茨城県笠間市小原4606　〒309-1701
TEL (0296)77-5801　FAX (0296)78-0087
URL　https://www.srs-db.com
mail　info@srs-db.jp